

マヌカハニー、 α -オリゴ糖など

内外からのスキンケアを提案

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、[03-5614-7147](http://www.03-5614-7147))は、ニュージーランド産マヌカハニーお

よび α -オリゴ糖(α -シクロデキストリン)の併用について食品と化粧品との両方で優れた美肌作用を確認しており、サプリメントと化粧品による内外からのスキンケアを提案している。

ニキビや肌荒れなどの肌トラブルは、腸内環境の悪化と密接な関係があることが知られているが、マヌカハニーと α -オリゴ糖は、食品として摂取した場合どちらも腸内環境の改善作用を発揮することが確認されていた。

そのメカニズムについては、マヌカハニーの場合、特徴成分であるMGOが悪玉菌の繊毛・鞭毛を糖化反応によって破壊するのに対し、 α -オリゴ糖は悪玉菌の細胞膜を構成するリン脂質を包接

して穴を開ける(溶菌作用)ことから、これらを併用することで悪玉菌の脂質とタンパク質双方に働きかけ、より高い腸内環境改善作用を発揮することが分かっている。

一方、マヌカハニーと α -オリゴ糖を化粧品として肌に塗布した場合、ニキビの原因となるアクネ菌を抑制し、肌環境を正常に保つ作用が確認されており、これは腸内の悪玉菌に対する作用と同じメカニズムでアクネ菌を殺菌すると考えられる。

同社では、マヌカハニーと α -オリゴ糖の機能性を生かしたスキンケア製品として「マヌカ

化成分のシリリング酸メチルが皮脂の酸化を抑えることも特徴だ。

そのほか、同社では独自のスキンケア処方として「トリプルエッセンス」および「トリプルエッセンスホワイト」を展開。

「トリプルエッセンス」は、CoQ10、R体 α -リポ酸、レチノールを配合し、就寝前に塗布することで肌の真皮層まで届き、肌の弾力性向上を訴求する。

一方の「ホワイト」は、天然の紫外線阻害成分である米ぬか由来フェルラ酸、「スーパービタミネEの最上級」と言われるデルタトコトリエンール、R体 α -リ



ポ酸を配合し、「曇りのない澄んだ肌」にアプローチ。どちらも有効成分を γ -シクロデキストリンで包接することで、高い安定性と吸収性を実現している。

とオリゴの泡洗顔」【写真】を関連会社のコサチより販売。マヌカハニーの保湿作用に加え、抗酸